

秋日

小野澤繁雄

かたちから橋はいろいろ川渡る荒川水管橋アーチうつくし

ポツンと咲いている花は彼岸花元荒川川岸ことし遅れて

若者のドラマとしては近い時代高校時代親友も出て

長尺のベンチもありし頃モスに多く高校生らベンチ好き

秋日にもなれるその日々朝寒に昨日のわれがめざめるごとし

昼までの雨が上がって出る秋日ホールに聴いているブラームス

細々と苔がつづいているところわずかなれども家の裏庭

しる人にあつて一段落となる歩き吠えてこないかごんちゃんしる犬

土曜日の朝ともしれて沼畔はグランドゴルフ掃き掃除から

鉄棒は一つクラスの逆上がり上がりならんで小学生ら